

# 能代市総合計画

## まちづくり提案書

平成26年11月

能代市総合計画市民協働会議

1 取組の改善策

<p>政策1(1)コミュニティで支え合う特色ある地域づくり</p>	<p>提案1 ファミリーサポート町内版(仮称)の実施</p>
<p>提案に至った現状と評価</p>	<p>提案の内容</p>
<p>・地域コミュニティは、旧市内であっても新興住宅地であっても全般的に希薄である。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○老人クラブや地域にいる保育士、養護教諭、教員、看護師、助産師、保健師等有資格者が連携して、子育て世代の手助けをする『ファミリーサポート町内版(仮称)』を実施する。また、地域の公民館を子育て家族や学童クラブに行けない子どもたちなどが集まれる居場所として常に開放し、見守る。</p> <p>行政は、資金の援助や場所の提供等を行う。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>
<p>政策1(1)コミュニティで支え合う特色ある地域づくり</p>	<p>提案2 若い世代が地域活動に参画できる仕組みづくり</p>
<p>提案に至った現状と評価</p>	<p>提案の内容</p>
<p>・次世代のリーダーが育たない。 ・PTA活動が活性化することによって、地域のリーダーも自然に育っていくと思われる。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○学校、地域、自治会等が連携し、地域の活動に若い世代が参画できる工夫や、地域の一員として親が我が子以外にも目を向けられる機会を作る。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>
<p>政策1(2)学び合い高め合って地域に活かす生涯学習</p>	<p>提案3 生涯学習に対する意識改革と身近な活動の場づくり</p>
<p>提案に至った現状と評価</p>	<p>提案の内容</p>
<p>・心豊かな人生を過ごすために生涯学習は必要だが、誰かの為ではなく自分のために関心のある事に取り組んでいる。それが大前提であることが認識出来ていない。 ・団体やグループに属している人は発表や交流の場があるものの、個人の活動では地域で活かせる機会が少ない。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○行政、町内、自治会、個人、グループ等が、「スポーツ、文化活動、ボランティア等、誰もが意識せずに行っている活動そのものが生涯学習である」という意識を広める。 ○生涯学習を広く進めるため、活発な活動を支援する登録制度等のPRをする。 ○ファミリーサポート町内版(仮称)など、個々の得意な分野を気軽に生かせる場を身近に設ける。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>
<p>政策1(3)地域で育み社会で支える子育て・子ども支援</p>	<p>提案4 ファミリーサポート町内版(仮称)、産婆さんシステム(仮称)、ホームスタートの実施</p>
<p>提案に至った現状と評価</p>	<p>提案の内容</p>
<p>ファミリーサポートセンターの事業が以下の状況にある。 ・利用しやすい支援になっていない。 ・ほぼ送迎が占めており、活動できる提供会員が限られている。 ・緊急時や病時の利用ができない。 ・料金的にリーズナブルな一時預かりの利用が多い。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○行政は空き施設等の提供、町内、自治会はサポーター、見守り、NPOはそれぞれの支援を届けるなど、互いに連携し、以下の取り組みを行う。 【ファミリーサポート町内版(仮称)】 町内の子供を預かり、有資格者の協力を得て一緒に子供を見守ったり、親の話し相手になる。地域住民の生きがいにものなる。 【産婆さんシステム(仮称)】 現役を引退した助産師が産前産後のお母さんたちのケアをし、きめ細やかな訪問を行う。 【ホームスタート】 多様な支援がありながらも、子育てによって笑顔を失ってしまったり、子育てに前向きになれなくなったお母さんに、保健師や地域との連携により、子育て経験者が寄り添い必要な支援を届ける。子育てうつや虐待の早期発見にもなる。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(4)次代を担う子どもの成長を支える学校教育	提案5 P T Aの見直し、次世代の親教育の実施
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校はさまざまな情報を発信しているが、親が関心を持たない。</li> <li>・親の中には、地域に関心を持たない人もいる。</li> <li>・ゆとりがなく、コミュニケーション（対子ども、対地域）に欠ける親もいる。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<p>○学校、親、自治会、子ども会育成連合会、民生児童委員、民間、子育て中の家族等が連携し、以下の取り組みを行う。</p> <p>【P T Aの見直し】 親の都合に合わせるのではなく子供のためにある活動と捉え、仕組みを見直す。</p> <p>【次世代の親教育】 命の教育や赤ちゃん訪問などを取り入れた「親教育プログラム」を実施し、子どもの成長に寄り添えるような次世代の親を育てる。 *参考…カナダ「共感の根」高松市「中学生と乳幼児のふれあい事業」</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(5)子どもも大人も心と体の健康づくり	提案6 健診率向上運動の推進
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国で秋田県はがんによる死亡率がトップで、その中でも能代市は高い方にある。また、喫煙率も依然として高い。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<p>○行政（市・県）、健康推進員医療機関、医師会、企業など、市民力を結集し、戸別訪問や出前講座、会社での奨励、病院からの勧奨など様々な手段を用いて、検診の必要性や様々な制度の周知を図り、がん検診率の向上に取り組む。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(6)地域で活躍する元気な高齢者	提案7 地域での高齢者との交流と相互援助システムの構築
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者との交流が活発に行われている地域がある一方で、高齢者の自治会活動への協力が少なくなっているところもある。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<p>○行政（市）、高齢者、自治会が連携して、地域での高齢者同士の交流を活性化しながら、自分ができることは自分でやることを基本に、困難なお互いに助け合う高齢者を中心とした相互援助システムを地域単位で構築する。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(7)地域で社会で自立する障がい者	提案8 障がいの情報発信と地域交流の推進
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者と関わる機会が少ない。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<p>○障がい者の家族、障がい者施設職員、行政（市・県）等の関わりのある様々な主体が、障がいについてもっと良く知ってもらうために、障がいの情報を積極的に発信する。また、障がい者も地域活動などに広く参加できる環境を整え、障がい者との交流を活性化させる。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(8)ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術	提案9 地域の次世代リーダーを育てる
提案に至った現状と評価	提案の内容
<p>・高齢化が進み、中間層（中年）が減少し、それに伴い子ども（若者）の数が減り、さらに子どもが減っている。</p> <p>・多くの地域で、伝統や文化の継承がうまくいっていない。</p> <p>【政策1(8)～1(10)：共通事項】</p> <p>・状況を正しく把握し、改善点の発見とともに改善を促進するためには、評価をする数値目標の工夫改善が必要。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○地域の人たちが、地元のリーダーを育てることが伝統や文化の継承には重要で、今の現役世代が継承する地域づくり（コミュニティ形成）がポイントと思われる。このため、中間世代への働きかけの工夫が必要であり、継承がうまくいっている団体や地域の研究を行い、紹介する。</p> <p>○ボランティアや関心のある人との連携も積極的な対策が必要であり、学校と連携した取り組みの強化を図る。</p> <p>○芸術を育てる地域の醸成を図るため、幼児期からの環境づくりを推進する。</p> <p>【政策1(8)～1(10)：共通事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域のリーダーを育てるプログラム</li> <li>2. リーダーをつなぐコーディネーターの育成</li> <li>3. 地域の特性を活かした企画する力を持つプロデューサーの育成</li> </ol> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(9)だれもが気軽に楽しめるスポーツ	提案10 「スポーツ」の定義（見方や捉え方）を広げる
提案に至った現状と評価	提案の内容
<p>・「誰もが楽しめるスポーツ」の認識として主に競技スポーツとして捉えられている感がある。</p> <p>・生涯スポーツとして歩くことからスポーツと捉えると潜在実践者は多く存在すると思われる。</p> <p>【政策1(8)～1(10)：共通事項】</p> <p>・状況を正しく把握し、改善点の発見とともに改善を促進するためには、評価をする数値目標の工夫改善が必要。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○スポーツ関係者が市民に対して、「生涯スポーツとしての誰もが楽しめるスポーツ」への啓発が大切であり、参加者や体験者の意識改革も必要で、「スポーツ」の定義（見方や捉え方）を広くし、参加の仕方が幅広くなるよう工夫する。（応援することも参加など）</p> <p>【政策1(8)～1(10)：共通事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域のリーダーを育てるプログラム</li> <li>2. リーダーをつなぐコーディネーターの育成</li> <li>3. 地域の特性を活かした企画する力を持つプロデューサーの育成</li> </ol> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策1(10)認め合い支え合う社会づくり	提案11 あらゆる機会を通じて市民の意識醸成を図る
提案に至った現状と評価	提案の内容
<p>・社会の問題として取り囲まれておらず、一人ひとりの能力が発揮される社会になるためには、市民の意識も低く、啓発も不十分である。</p> <p>【政策1(8)～1(10)：共通事項】</p> <p>・状況を正しく把握し、改善点の発見とともに改善を促進するためには、評価をする数値目標の工夫改善が必要。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○行政（市）、学校、NPO、民間、商工会議所、JAなどは、人権やジェンダーバイアス（社会的・文化的性差別）についての意識を高め、認め合う社会形成への取り組みをあらゆる機会を通じて啓発推進し、市民の意識醸成へつなげる。</p> <p>【政策1(8)～1(10)：共通事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域のリーダーを育てるプログラム</li> <li>2. リーダーをつなぐコーディネーターの育成</li> <li>3. 地域の特性を活かした企画する力を持つプロデューサーの育成</li> </ol> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策2(1)環境を核とした活力ある産業創出	提案12 再生可能エネルギー導入の環境整備
提案に至った現状と評価	提案の内容
<p>・地元では、再生可能エネルギー導入の取り組みが進んでいる。しかし、東北電力では、買い取った電力を全て接続した場合、送電網の容量を超え、安定供給に支障が出る恐れがあることから、再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度に基づく契約の手続きを保留している状態にある。</p> <p>(……ので、)</p>	<p>○行政（市・県・国）が、再生可能エネルギー導入のための環境整備を行う。</p> <p>※市で対応できる部分は市で対応するが、特に国に対して、送電網の早急な整備に向けた対応と安定した買い取り制度となるような仕組みの構築を働きかける。（要望する）</p> <p>○国の責任において、送電網の早急な整備に向けた対応と安定した買い取り制度となるような仕組みの構築を行う。</p> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策2(2)雇用を産み出す企業立地	提案13 事業者の事業承継と起業の支援
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有効求人倍率は上昇傾向にある。</li> <li>・若者の働く場の確保は、依然、課題である。</li> <li>・増設等の企業は見られるが、新規の企業誘致の実現は難しい状況にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各事業者、行政（市・県・国、（助成制度））、金融機関は、これ以上雇用を減らさないために、現在の各事業者の事業承継に力を入れる。</li> <li>○行政（市・県・国）、商工会議所が、地元の人々の起業を積極的に支援する。（財政支援、環境支援、技術支援）</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策2(3)力強く持続する農業	提案14 農業の六次産業化の促進
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業後継者の確保が困難。</li> <li>・小規模農業者の農業経営が厳しい状況にある。</li> <li>・加工販売面が弱いと思われる。</li> <li>・指標の推移は概ね順調ではあるが、例えば、稲作においては米価下落等により厳しい経営環境にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政（市・県・国）、JA、農業者が、農産物加工のインフラ整備と加工技術の向上を図るための取り組みを行う。</li> <li>○行政（市・県・国）、JA、農業者が、農業の六次産業化に向け、農業者（生産）と加工と販売を結びつける「専門家」、「コーディネーター（個人、団体）」導入（招聘）の取り組みを行う。併せて、加工品の販売拡大のため、学校給食への導入促進も図る。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策2(4)山・川を生かす林業・木材産業・水産業	提案15 素材生産と木材販売の拡大に向けたインフラ整備
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伐期を迎えた森林は多いが、コスト等の問題から、なかなか伐採の量的な拡大が見られない。</li> <li>・ハウスメーカーが望んでいるのは乾燥材である。製材所では十分な規模の乾燥施設を持っておらず、製品の大半がグリーン材出荷となっているため、彼らの需要に応え切れていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林組合、素材生産者、行政（市）が、伐採のためのインフラ整備（森林境界の明確化、路網整備、高性能林業機械導入）を進め、伐採できる環境を整える。</li> <li>○製材事業者、行政（市・県・国）が、需要者の要求する品質の木材を生産することで木材生産の販売量を増やすために、乾燥施設の整備を進める。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策2(5)まちのにぎわいをつくり出す商業	提案16 商業者の協力体制強化
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き店舗率が改善したように見えるが、営業店舗数は減少が続いている。</li> <li>・日用品を扱う店が少なくなり、閉店時間が早い、休日に営業していないなど、利便性が相対的に低下しているため、商店会や商店街振興組合に加入している事業主の意識を変えていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今後の社会情勢の変化を見据えながら、商店会や商店街振興組合と、その構成員が連携の強化を図り、協力して商いや事業に取り組む。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策2(6)豊かな自然とその恵みを生かす観光	提案17 食の充実と通年観光の推進
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の受け入れ態勢の整備が課題となっている。</li> <li>・観光客入込客数は順調に伸びているが、集客イベントが夏に集中しており、数字ほど波及効果が伸びているか不明である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○金勇などの観光拠点、飲食店主及び関係団体が、夏の集客イベントにより能代の知名度や郷土料理の認識を高めるとともに、新たにご当地メニューを作りながら、既存の観光資源も活かした能代の魅力の情報発信を充実させ、通年の集客を増やす。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策2(7)自然と共生し地域で支える環境保全	提案18 豊かな自然の良さをPRする
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・風の松原やきみまち阪など、豊かな自然に恵まれているが、市民は見慣れて環境意識が高まっていない。</li> <li>・環境意識を高めるPRが必要と考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○風の松原やきみまち阪などに関係する環境ボランティア団体や行政(市)が、豊かな自然の良さや団体の活動をPRし、市民の理解を深め、自然環境意識を高める。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策2(8)資源を大切に社会を持続できる衛生環境	提案19 段ボールコンポスト等の普及による衛生環境意識の啓発
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の心がけがよく、順調に推移している。</li> <li>・ごみ分別の細分化により減量が進んでいるが、生ゴミの減量が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンポスト見直し隊などの市民活動団体や行政(市)が、段ボールコンポストの利用と廃食用油の回収を増やすことで市民の衛生環境意識を啓発する。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策3(1)安全な暮らしを守る防災・防犯体制	提案20 防災意識の更なる高揚
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の場合に普段から備えることを心がけている市民の割合が減少傾向にある。</li> <li>・地域住民による防災、防犯への取り組みと、更なる防災意識の高揚を図る必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会、組合、事業所が、毎年防災訓練を継続して実施する。</li> <li>○行政(市・県・国)、自治会、町内会、自主防災組織は、避難場所に看板を掲げ、避難経路についても普段からその周知に努める。</li> </ul>
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策3(2)機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク	提案21 排雪場所の確保
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境整備、除排雪は、人口減少や高齢化を踏まえ、更なる取り組みが必要である。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治会・町内会が、行政（市）と連携して、排雪場所確保のため、土地所有者への協力依頼に努める。</li> <li>○行政（市）は、排雪場所の土地の固定資産税の減免を検討する。</li> <li>○自治会で除排雪に関する積立をして、作業できない世帯へ助成する。</li> </ul> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策3(3)効果的で調和のとれた土地利用	提案22 中心市街地の活性化
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地の空き店舗が多く感じられ、歩行者の通行量が少ない。</li> <li>・効果的な土地の利活用ができていない。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政（市）、商工会議所、商工会は、連携して地域資源を活かした活動を行うほか、自らがイベント等の地域づくりに参加する。</li> </ul> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策3(4)快適で暮らしやすい住環境	提案23 身近な公園の整備
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に身近な公園が少なく、整備が必要。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政（市）は、整備された都市基盤を有効に使う。</li> <li>○地区によって整備されていない箇所もあるため、整備を推進する。</li> </ul> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策3(5)安心でき健康を保てる医療体制	提案24 かかりつけ医、かかりつけ薬局の定義や意義のPR
提案に至った現状と評価	提案の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医、薬局を持っている市民の割合が減っている。</li> <li>・重度の人が総合病院を受けられるようにする必要がある。</li> </ul> <p>(……ので、)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行政（市）、医師会は、医療体制が適正に維持できるよう、かかりつけ医、かかりつけ薬局の言葉の定義や「かかりつけ」の意義や理由をPRする。</li> </ul> <p>(……が、……ことを提案する。)</p>

政策3(6) 不安のない生活を支える社会保障制度	提案25 健康増進施策の推進
提案に至った現状と評価	提案の内容
・特養ホームや家庭内での介護者が不足している今、必要なサービスを受けるには困難な状況にある。社会保障制度の受給バランスを改善していくためにも、まずは日常的に市民が健康寿命を延ばしていける仕組みづくり必要がある。	○行政（市）、民間企業、商店街が、健康増進施策全般にポイントをつけ、 Dankカード等に付与する。
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策3(6) 不安のない生活を支える社会保障制度	提案26 高齢者の健康づくり
提案に至った現状と評価	提案の内容
・経済的な問題や、家族や近隣住民との関係の希薄化により、年々自立できる高齢者の割合が低下してきている。社会保障制度に依存する高齢者を減らし、本当に必要になった際に十分な対応を可能にするためにも、「自立できない高齢者」と「地域や人」のつながりを作ることで、精神的な面での支えとし、自立できる高齢者を増やす必要がある。	○自治会・町内会、子ども会、学校、自治会連合協議会が、朝のラジオ体操に、子どもから高齢者に招待状を送り、一緒に体操する。
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策3(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤	提案27 ふるさと納税の積極的周知
提案に至った現状と評価	提案の内容
・税外収入を増やす必要がある。	○行政（市）は、ふるさと納税制度を成人式や関東能代会など、様々な行事で周知する。
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)

政策3(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤	提案28 職員数と行政サービスの点検
提案に至った現状と評価	提案の内容
・職員数の削減が進み、行政サービスに支障をきたす恐れがある。	○第三者機関（民間、行政(市)）は、職員数と行政サービスのバランスを点検する。
(……ので、)	(……が、……ことを提案する。)